

2022 年 3 月 15 日

マイクロツーリズム促進の PR 協力について

株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：田尾 祐一）は、「DMO さくらんぼ山形」※ のマイクロツーリズム促進に向けた取り組みの周知に協力するため、当行山形営業部のウインドーディスプレイの提供を開始しましたので、お知らせいたします。

マイクロツーリズムとは、自宅から 1～2 時間程度の移動圏内の地元で行う旅行・観光のことで、新型コロナウイルスの流行をきっかけに注目されるようになった新たな旅の形です。近隣地域内での移動により人流をできる限り減らし、感染リスクを抑えながら旅気分を味わうことができ、地域の魅力再発見と、地域経済への貢献にもつながります。

当行は「DMO さくらんぼ山形」の幹事団体として、エリア内観光が誘発・促進されることを目指し、その PR のためウインドーディスプレイの提供を行ったものです。

観光産業は地域経済への波及効果も大きく、当行はこれまでも、県外店舗を活用し山形県内の情報を発信してまいりました。今後も、地方創生に向け積極的な取り組みを展開してまいります。

記

1. ウインドーディスプレイ提供期間

2022 年 3 月 15 日（火）から 5 月 9 日（月）までの予定

2. ウインドーディスプレイの様子（荘内銀行 山形営業部）



※ 「DMO さくらんぼ山形」

平成 31 年に山形市が中核市に移行したことに伴い、山形市を含む 7 市 7 町で山形連携中枢都市圏が形成され、「稼げる地域」としての観光地経営を目指す「DMO さくらんぼ山形」が組織されました。「山形版 DMO」として行政・関係団体・観光関係者らが合意形成を行い、観光庁登録 DMO の「おもてなし山形株式会社」と両輪で観光地域づくりを推進しています。

以上

本件に関するお問い合わせ先 広報CSR室 難波 TEL : 023-626-9006